

## 特許出願公告及特許拔萃

## 特許出願公告拔萃

**アルミニウム板上に金屬鍍金を爲す方法** (12年特許公告第3405號 公告 12-9-6 東京市 日本電氣工業株式會社) アルミニウム板上に種々の金屬を鍍着せしめ得る簡單有效なる方法を得る目的を以てアルミニウム板上に電氣的にカドミウムを鍍着する工程と靑化銅溶液靑化亜鉛溶液及靑化曹達溶液を主成分とする電解液を使用しカドミウム鍍上に眞鍮鍍を施す工程と該眞鍮鍍上に所要の金屬層を電氣的に鍍着せしむる工程との結合を特徴とするアルミニウム板上に金屬鍍金を爲す方法

**水性瓦斯連續製造法** (12年特許公告第3406號 公告 12-9-6 横濱市 日高晴生) 發生爐に通ずる發熱物質質量を増大することにより豫熱溫度を制限して爐及豫熱器の溫度過高に因る損傷を防止し且發生瓦斯中に存在する炭化水素を分解するが故に瀝青炭を原料とするも多量の水性瓦斯の製造を可能ならしむる目的を以て水蒸氣を高溫度に豫熱して炭素物質を充填せる瓦斯發生爐に吹込み瓦斯化作用を連續的に行はしむる水性瓦斯連續製造法に於て發生瓦斯の一部を割きて前記水蒸氣と共に豫熱器を通じて同一程度の高溫度に加熱して再び發生爐に循環せしめ以て爐内に於ける反應に要する熱の供給を充分ならしむることを特徴とする水性瓦斯連續製造法

**高抗張力銅合金電氣導體** (12年特許公告第3408號 公告 12-9-6 仙臺市 金屬材料研究所長) 同一熱處理に依り同時に高き抗張力と高き導電率とを發揮せしめ得る銅合金電氣導體を容易且廉價に得る目的を以て銀 0.2%~3% ニッケル 1%~8% 珪素 0.2~2% 殘部銅より成り高抗張力と低電氣比抵抗とを同時に發揮せしめ得る銅合金電氣導體

**煉炭製造機** (12年特許公告第3446號 公告 12-9-8 東京市 石崎博治) 煉炭を一時に大量に而も容易且完全に自働的に製出し得る目的を以て無端帶に設けたる成形筥に原料を供給し壓搾して自働的に煉炭を製出すべくしたる煉炭製造機に於て下底にW字狀の凹溝を多數並設し夫れが上方と前方とを開放したる成形筥を多數連結して成る無端帶の兩端を調車に掛けて基盤上を摺接廻動せしめ該無端帶の上面右方に煉炭の本體を成形すべき原料の第1容器を設け該容器の底部には第一轉軸を轉設し更に前記轉軸が轉設する該容器の前壁下端には調節板を上下に摺動自在に設置し該調節板は中央部を樞支したる連杆の一端に關着し該連杆の他端には第1平均子を設けて成形器内に收容する原料を平均すべくし更に其の前方には彈條に依り軸承を下方に強壓せらるゝ第1壓搾筒を設け該壓搾筒の周面には前記W字狀凹溝に對應する位置に圓弧狀凹溝を列設して煉炭の表皮部を成形すべくし更に其の前方には表皮を成形すべき原料を收容すべき第2原料容器第2轉軸調節板連杆平均子彈條軸承第2壓搾筒を設け第2壓搾筒の外徑は表皮の厚さだけ第1壓搾筒の夫よりも小ならしめたる煉炭製造機

**電氣黑鉛化人造黑鉛質カーボンの製造方法** (12年特許公告第3512號 公告 12-9-15 東京市 古川理一) 質堅硬緻密にして且素地の黒鉛化均質なるカーボン製品を廉價に得んとする目的を以て熱分解に依り灰分含量少なる無晶形炭素を生成する石油ピッチ タールピッチ 糖 油脂等の如き粘性物質に黒鉛化觸媒を添加し600°C以下に加熱分解せしめ遊離炭素の生成増大して粘性を失ふに至れるものを微粉として母體原料に使用することを特徴とし以下公知の方法に従ひ之をピッチ タール糖汁等の如き有機粘結劑を以て捏和し

強壓下に所要形狀に固化せしめ然る後斷氣加熱して炭化せしめ更に電氣爐中に強熱して上記無晶形炭素を黒鉛化せしむる電氣黒鉛化人造黒鉛質カーボンの製造法

**水瓦斯製造方法に於ける改良** (12年特許公告第3515號 公告 12-9-15 英吉利國 ゼパワース コーポレーション リミテッド) 従來のものに比し簡單經濟的且安全に操作を施行し得しめんとする目的を以て 進程及退程を含む水瓦斯製造方法に於て水蒸汽供給方向轉換の際水蒸汽の供給従て瓦斯の製造を瓦斯弁の切替が開始せられざる以前に中止し瓦斯弁の切替が完了せる際に再び開始することを特徴とする水瓦斯製造法

**一酸化炭素を水素と反應せしむる事に依り炭化水素を製造すべき觸媒的方法** (12年特許公告第3516號 12-9-15 獨逸國 ルールヘミー アクチエンゲゼルシャフト) 有機的合成を行ふ場合に觸媒の初活性に依る悪影響を防止し以て收率を著しく高めんとする目的を以て 普通の條件の下に於て液狀或は固狀なる然も少くとも一部分揮發性なる炭化水素或は炭化水素混合物より成り且つ反應の開始後流過する瓦斯或は蒸汽に依り反應槽より排出せらるべき液狀熔融狀或は溶解狀の添加物質と製造前製造中或は製造後混和せらるゝ觸媒を使用する事を特徴とする加温に於て場合に依り壓力下に於て一酸化炭素と水素とを反應せしむる事に依り炭化水素を製造すべき觸媒的方法

**黄金張附法** (12年特許公告第3517號 公告 12-9-15 東京市 山本勇三) 極めて簡単に且作業能率を高く黄金を一體的に張付し堅牢なる耐久的被層を形成せしむる目的を以て素地金屬に黄金を重ね強壓を加へつゝ之を加熱し一體的に融着被覆することを特徴とする黄金張付法

**珪瑯鐵製品** (12年特許公告第3519號 公告 12-9-15 東京市 小島正輝) 珪瑯を厚く掛くことにより外觀を優良ならしめ而も機械的並に化學的強度大にして酸類其他腐蝕性液を處置するものに使用し極めて堅牢なる斯種珪瑯鐵製品を得んとする目的を以て下珪瑯焼付を施したる上に重金屬又は其化合物を含有する不透明釉藥(中間層珪瑯)を塗布焼成し更に重金屬又は其化合物を添加せざる透明又は半透明釉藥又は硝子粉(表面層珪瑯)を塗布焼成したるものに更に上記中間層珪瑯を塗布焼成し或は此の上に更に上記表面層珪瑯を塗布焼成し或は之等の上に更に上記中間並に表面層珪瑯を交互に反覆塗布焼成せることを特徴とする珪瑯鐵製品

**撰鑛装置** (12年特許公告第3577號 公告 12-9-20 東京市 青木徳次郎) 重錘及搗杵の重力にて鑛石容器の搖動を助勢し且振動を與へつゝ鑛石を攪拌淘汰し比較的僅少なる動力に依り有效なる比重撰鑛を遂行すると同時に鑛石を粉碎する目的を以て 内部に球狀重錘を收容せる弦形中空樞桿2本より成れる彎曲樞體を其中央に於て搖動自在にシーソー狀に樞着支持し其上に多數の搖動桿を關着懸吊せる船底形の鑛石容器を載置し該鑛石容器の天井上には中央に區劃壁を設け内部に球狀重錘を收容せる中空梁を備へ下底に遮版にて被覆せる精鑛排出口を又稍上位には尾鑛排出口を有し兩端に鑛石粉碎用搗杵を平衡的に懸吊せる撰鑛装置

**廻轉鑄型冷却装置** (12年特許公告第3578號 公告 12-9-20 東京市 中島統一) 廻轉鑄型の冷却を各部均等ならしむると同時に其の廻轉を輕快ならしむる目的を以て 廻轉鑄型を外套體內冷水中に於て急速に廻轉せしむる装置に於て高壓冷水を噴射せしむべき噴射

嘴を回轉鑄型の外周壁に沿ひて多數口列に列設し且つ其の方向を回轉鑄型の回轉方向に順應せしめたることを特徴とする回轉鑄型冷却装置

**連續鑄造装置** (12年特許公告第 3579 號 公告 12-9-20 亞米利加合衆國 フォード モーター コムパニー) 鑄物特に機關氣筒用ブロック鑄物の如きを連續鑄造し得しむべくする新規装置を提供せんとする目的を以て 樋又は之に類似するもの (15) を具へて之れにより加熱爐内に熔融し居る裝入金屬を周期的に收受するに適せしめ上記加熱爐よりの全裝入金屬以上多量なる熔融金屬を支持し且加熱保持するに適せしめたる支持爐と周期的に傾斜して熔融金屬を鑄型に供給するに適せしめたる取瓶及該取瓶に上記支持爐より熔融金屬を連續的に供給するに適せしめたる第 2 の樋とを包有する連續鑄造装置

**熱處理用零圍瓦斯發生装置** (12年特許公告第 3582 號 公告 12-9-20 東京市 株式会社芝浦製作所) 熱處理を施すべき材料を圍繞する零圍氣として特に好適なる成分を有する瓦斯を經濟的に生成し得る構造簡單作動有効且確實にして融通性に富み製作費廉價なる零圍瓦斯發生装置を得る目的を以て 炭化水素燃料瓦斯と該瓦斯を完全燃焼せしむるには不充分なる量の空氣との混氣を燃焼室内にて不完全燃焼せしめて非酸化性成分を比較的多量に含有し酸化性成分に乏しき瓦斯を生成すべくせる装置に於て特に前記濕氣が燃焼室に入る前に之を豫熱する装置を設けたることを特徴とする熱處理用零圍瓦斯發生装置

**銅 銀 亜鉛 カドミウム ニッケル コバルト及其各金屬を基體とする合金の着色又は防蝕處理方法** (12年特許公告第 3583 號 公告 12-9-20 仙臺市 金屬材料研究所長) 防蝕に危險を伴ふ鹽酸又は硫酸等を添加する事なくして灰綠色暗赤色乃至褐色又は黒色を呈する美術的防蝕皮膜を金屬及合金の表面に形成せしめ以て耐久度を増大し又は商品價値を向上せしめんとする目的を以て 亜セレン酸を水-1 中に 0.5g~飽和する迄 溶解せる溶液中に處理せんとする金屬又は合金を浸漬して 90°C~100°C に於て煮沸し着色皮膜を形成せしむることを特徴とする銅 銀 亜鉛 カドミウム ニッケル コバルト及其各金屬を基體とする合金の着色又は防蝕處理方法

**珐瑯引鐵器の珐瑯燒付方法** (12年特許公告第 3584 號 公告 12-9-20 兵庫縣 牧慶三) 兩鐵器の締着結合部に於ける珐瑯面に損傷を與へる事なく且恰も其の使用時の如き状態にて珐瑯を燒付ける事に依り珐瑯燒成時に於ける各器の歪曲を互に消殺せしめて使用時兩者の緊密なる締着を容易ならしめると共に珐瑯燒成工程を迅速簡易ならしめ而も良質なる珐瑯を均等に燒成せしめんとする目的を以て 鐵器の内面其他所要部に珐瑯釉藥を塗布し之れに締結せらる可

き他鐵器の内面其他所要部に珐瑯釉藥を塗布したる後兩鐵器の締着締結せらる可き對接面内に鐵器よりも熔融點の高き材質より成る挿介子を介在せしめて兩鐵器を適度に締着結合したる状態にて珐瑯を燒成する事を特徴とする珐瑯引鐵器の珐瑯燒付方法

**珐瑯引鐵器の珐瑯燒付方法** (12年特許公告第 3695 號 公告 12-9-29 兵庫縣 牧慶三) 珐瑯引鐵器を恰も其の使用時の如き状態に結合して同時に珐瑯を燒付ける事に依りて使用時結合締着せらる可き兩珐瑯引鐵器の珐瑯燒成時に於ける歪曲を互に消殺せしめて兩者の緊密なる締着を容易ならしめると共に珐瑯燒付工程を迅速簡易ならしめ且良質均等なる珐瑯引を施さんとする目的を以て 鐵器の内面及其の鏝面に珐瑯釉藥を塗着し之れに載置締着せらるべき蓋體又は他鐵器の内面及鏝面にも珐瑯釉藥を塗着したる後鐵器の鏝面と之に對向する蓋體の下面又は他鐵器の鏝面との間に適宜間隙を有せしめるが如く兩者を締結したる状態にて珐瑯を燒付ける事を特徴とする珐瑯引鐵器の珐瑯燒付方法

**金屬體護膜被着法** (12年特許公告第 3699 號 公告 12-9-29 東京市 柳瀬眞七) 金屬面を腐蝕することなく該面上に容易且極めて堅牢に護膜層を密着形成せしめんとする目的を以て 鐵其他の金屬體に護膜被覆を施すに當り金屬面と護膜層との間に金屬粉末 過酸化鉛 マークライト初期縮合物 樹脂及硫黃若くは硫黃化合物より成る接合劑を介在せしむることを特徴とする金屬體の護膜被着法

特 許 抜 萃

特 許 番 號	名 稱	特 許 權 者	鐵と鋼
121246	mg 微粉を堅緻なる mg 鐵とする方法	日本マグネシウム金屬株式会社	第23年5號
121262	低温乾餾爐	黒井千代吉	なし
121385	土狀硫黃より硫黃の精製方法	日本電氣工業株式会社	なし
121456	耐熱耐酸銅	株式会社川崎造船所	第22年9號
121536	金屬化合物特に金屬の酸素化合物を炭素により還元して金屬を收得する方法	日本マグネシウム鐵株式会社	第23年5號
121545	象嵌方法	北村安太郎外一名	なし
121561	酸化鐵鑽石及他の鐵含有物質を鐵に連續的に加工する方法	フリードリッヒ クルツァ グレーゾンウエルク アク チエンゲゼルシヤコト	第23年4號
121569	金屬球燒入装置	野村誠四郎	なし
121578	真空電氣爐に於ける裝入物の連續供給装置	財團法人理化學研究所	第23年6號